



庄司 美知子 公開講座



～ 素敵な生徒を育てるために ～

日頃のレッスンの中でどんな教材を使うか、また生徒の進度を見ながらどんな曲を生徒に与えていくかということはいつも私たち教育者の大きな悩みです。特に副教材としてバッハを勉強していくことの大切さも考えてみたいと思います。最近ではバッハ以外にも沢山のバロック作品の教材が出版されています。ブレインベンション・チェルニーの練習曲から初級者にも使える曲を取り出しながら、小プレリュード、インヴェンションへのアプローチを試みたいと思います。

■日 時 & 会 場

- ・ 3月13日 (水) 10:00～12:00
カワイ弘前センター・・・弘前市土手町21-1
- ・ 3月14日 (木) 10:00～12:00
カワイ青森センター・・・青森市本町1-2-21
- ・ 3月15日 (金) 10:00～12:00
カワイ八戸センター・・・八戸市十三日町1 VIANOVA 6階

■使用教材

○6つの小前奏曲BWV933～938 (小プレリュードと小フーガ)
○インベンションとシンフォニア

※楽譜をご持参ください。(版は自由)

■会 費

会員 2,100円(税込) 一般 3,000円(税込)

■お問い合わせ・お申し込みは

東北カワイ音楽教育研究会 青森事務局 青森市本町1-2-21
TEL. 017-722-3741



★庄司美知子プロフィール

ピアノを三浦浩、江戸弘子の各氏に師事。チェンバロを中川旬氏に、室内楽をゲルハルト・ボッセ氏、ロマン・オルトナー氏に師事。仙台フィルハーモニー管弦楽団、チェコ六重奏団、東京ソリスト、マーティン・ヒューズ、ヨハン・シュミットはじめ世界各国の著名な演奏家と共演。バッハの鍵盤音楽、協奏曲シリーズ、モーツァルトの室内楽シリーズなど、室内楽や伴奏、リサイタルなど幅広く演奏活動を行う。ピアノ教育にも意欲的に携わり後進の指導にあたり、各地でコンクールの審査員や公開レッスン、公開講座の講師を務める。2000年よりヨーロッパ、アメリカ、韓国など各地の音楽祭から招聘を受け演奏やマスタークラス、コンクールの審査委員などを行っている。2000-2002ピレネー音楽祭、2002,2003トスカナ音楽祭、2003,2004ユーロミュージック韓国、プラハ。2003-2008バルセロナ国際フォーラム、2009Primavera Pianistica in ベルギー、2010、2011ウィーンミュージックセミナー。2014Dubrovnik夏期セミナー2017年ポルトガルのオビドス音楽祭、2018年夏には韓国のマスタークラスに招聘を受ける。現在、仙台中央音楽センター主宰。桐朋学園仙台教室、東北こども福祉専門学院講師。全日本ピアノ指導者協会正会員。ミヨシネット委員。仙台国際コンクール企画推進委員。2013年よりピアノフォーラムin仙台を立ち上げ世界の著名なピアニストを招聘しコンサート、ピアノ指導の場を設け自らも指導にあっている。2011年6月より被災地へピアノをとどける会実行委員長として被災地へこれまで500台以上のピアノを届ける活動をしている。

主催/東北カワイ音楽教育研究会

※音楽を愛好する方ならいつでも入会できる音楽する方々の集いです。

○入会金 1,080円

○年会費 <あんさんぶるコース 5,400円> <サウンドツリーコース 10,800円>